第１号様式（注意）６．④を次のように改める。

④　５欄の「該当する地域区分」は、省エネルギー基準において定めるところにより記入するものとします。次に掲げる用語の意義は、それぞれ次に掲げる値として省エネルギー基準において定めるものとし、これらの値については、小数点第二位以下は切り上げた値を記載してください。また、省エネルギー基準の適用に当たって使用した計算表は、別紙に記入して添えてください。

⑴　基準一次エネルギー消費量　建築物の床面積、設備等の条件により定まる、基準となる一次エネルギー消費量（１年間に消費するエネルギーの量を熱量に換算したものをいう。以下同じ。）

⑵　設計一次エネルギー消費量　建築物における実際の設計仕様の条件を基に算定した一次エネルギー消費量

「エネルギー利用効率化設備の有無」は、届出時にエネルギー利用効率化設備による一次エネルギー消費量の削減量を設計一次エネルギー消費量の計算において算入している場合には「有」に、算入していない場合には「無」に「Ｖ」マークを入れてください。

第１号様式（注意）６．⑤中「エネルギー利用効率化設備その他のエネルギーの効率的利用を図ることができる設備又は器具等、」を削り、「５欄」を「６欄」に改める。

第三号様式第一面４欄ニを次のように改める。

【ニ．構造】　□鉄筋コンクリート造　□鉄骨鉄筋コンクリート造　□鉄骨造　□木造　□その他（　　）

第三号様式第三面１欄くを次のように改める。

【ハ．用途区分】　□住宅　□事務所等　□ホテル等　□病院等　□物品販売業を営む店舗等　□学校等　□飲食店等　□集会所等　□工場等

第三号様式第三面２欄ロの表中外壁、窓等の項中「保存」を「保全」に、「は正常に作動する」を「が正常に作動している」に改め、照明設備の項中「制御方法」を「制御」に改め、同様式第三面２欄ロの次に次のように加える。

【ハ．エネルギー利用効率化設備に関する事項】

⑴エネルギー利用効率化設備の有無

□有　□無

⑵変更の有無

| 有／無 | 変　更　内　容 |
|---|---|
| □／□ | |

⑶維持保全の状況

| 定期報告項目 | 確　認　内　容 | 適／不適 |
|---|---|---|
| □機器の点検 | 機器の著しい汚れや破損等がない | □／□ |
| □制御の作動状況 | 制御が正常に作動している | □／□ |

第三号様式（注意）３．⑥中「すべて」を「全て」に改め、同様式（注意）４．②中「すべて」を「全て」に改め、同様式（注意）４．中⑩を⑪とし、⑨の次に次のように加える。

⑩　２欄の「ハ」⑴は、届出時にエネルギー利用効率化設備による一次エネルギー消費量を設計一次エネルギー消費量の計算において算入している場合には「有」に、算入していない場合には「無」に「Ｖ」マークを入れてください。⑵は、届出（過去に報告をしたことがある場合は直近のもの）以降に行った当該エネルギー利用効率化設備の変更の有無について、変更の「有」又は「無」の該当するチェックボックスに「Ｖ」マークを入れてください。⑶は、機器の清掃や補修等によって届出時のエネルギー利用効率化設備の性能が適切に維持保全されているかを確認した結果について、それぞれ「適」又は「不適」の該当するチェックボックスに「Ｖ」マークを入れてください。「不適」の場合は、その概要を説明するため別紙に必要な事項を記入して添えてください。

（エネルギーの使用の合理化に関する法律の規定に基づく登録建築物調査機関等に関する省令の一部改正）

**第二条**　エネルギーの使用の合理化に関する法律の規定に基づく登録建築物調査機関等に関する省令（平成二十一年国土交通省令第五号。附則第二条及び第三条において「機関省令」という。）の一部を次のように改正する。

様式第二第二面１欄ロを次のように改める。

【ロ．構造】　□鉄筋コンクリート造　□鉄骨鉄筋コンクリート造　□鉄骨造　□木造　□その他（　　）

様式第二第二面２欄くを次のように改める。

【ハ．用途区分】　□住宅　□事務所等　□ホテル等　□病院等　□物品販売業を営む店舗等　□学校等　□飲食店等　□集会所等　□工場等

様式第二第三面２欄の表中外壁、窓等の項中「保存」を「保全」に改め、照明設備の項中「制御方法」を「制御」に改める。

様式第二第三面中３欄を４欄とし、２欄の次に次のように加える。

【３．エネルギー利用効率化設備に関する事項】

⑴エネルギー利用効率化設備の有無

□有　□無

⑵変更の有無

| 有／無 | 変　更　内　容 |
|---|---|
| □／□ | |

⑶維持保全の状況

| 定期報告項目 | 確　認　内　容 | 適／不適 |
|---|---|---|
| □機器の点検 | 機器の著しい汚れや破損等がない | □／□ |
| □制御の作動状況 | 制御が正常に作動している | □／□ |

様式第二（注意）４．④中「１欄及び２欄」を「ここ」に、「３」を「４」に改め、同様式（注意）４．中④を⑤とし、③の次に次のように加える。

④　３欄の⑴は、届出時にエネルギー利用効率化設備による一次エネルギー消費量を設計一次エネルギー消費量の計算において算入している場合には「有」に、算入していない場合には「無」に「Ｖ」マークを記入すること。⑵は、届出（過去に報告をしたことがある場合は直近のもの）以降に行った当該エネルギー利用効率化設備の変更の有無について、変更の「有」又は「無」の該当するチェックボックスに「Ｖ」マークを記入すること。⑶は、機器の清掃や補修等によって届出時のエネルギー利用効率化設備の性能が適切に維持保全されているかを確認した結果について、それぞれ「適」又は「不適」の該当するチェックボックスに「Ｖ」マークを記入すること。「不適」の場合は、その概要を説明するため別紙に必要な事項を記入して添えること。